

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

「オリゴクローナルバンド」 報告書表記変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、下記対象項目の検査報告書の記載しております疾患別の発生頻度の表示を下記の通り変更させていただきますので、取り急ぎご案内申し上げます。

宜しくご了承を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

対象項目

● [2869] オリゴクローナルバンド

従来、多発性硬化症 (MS) は通常性多発性硬化症 (CMS) と視神経脊髄型多発性硬化症 (OSMS) の2つに臨床分類されておりました。しかし最近の研究では、この分類を見直し、新たに MS とアクアポリン抗体陽性視神経脊髄炎 (NMO) に臨床分類を行うことが相当とされつつあります。

この動向を受け、弊社では検査報告書に記載しております症例の名称と発生頻度の表示を下記の通り変更させていただきます。

【新表記】

症 例	発生頻度	全症例
多発性硬化症	71%	n=94
視神経脊髄炎	13%	n=158
他の炎症性神経疾患	24%	n=33

【旧表記】

症 例	発生頻度	全症例
多発性硬化症	52.7%	n=74
通常型多発性硬化症	69.1%	n=55
視神経脊髄型多発性硬化症	5.3%	n=19

※データ提供：東北大学医学部神経内科中島一郎先生

運用期日

- 平成22年6月1日(火) 報告分より